

夏休み 肺機能調査のお願い

三重病院では、昨年に引き続き、お子さんの肺機能検査を調査することになりましたので参加してくださる方を募集します。今回は、小・中学生が対象となります。呼吸機能検査などは痛みや負担を伴うものではなく、結果の報告により子供さんの健康増進に役立てていただけます。ぜひ、お友達を誘って検査に来てください。昨年参加された方もご協力ください。

具体的には、

- ・呼気 NO：吐く息の中の一酸化窒素濃度を測ります。喘息やアレルギー性鼻炎のお子さんでは気道の炎症があると、この一酸化窒素濃度が高いと言われています。
- ・スパイロメーター：胸いっぱい息を吸い込み、一気に吐き出した空気の量を調べます。空気を出し入れする換気機能のレベルを調べることができ、喘息のお子さんでは空気の通り道が狭くなっているかどうかわかります。
- ・呼吸抵抗計：安静呼吸を繰り返して、気道のどの部分（気管に近い部分か遠い部分か）に抵抗があるかを調べます。喘息のお子さんでは気道が狭くなっていると抵抗が強くなります。
- ・血液検査：ダニやスギなどにアレルギー反応があるかどうかを調べます。
- ・可逆性検査：気管支を広げる薬を吸入して再度スパイロメーターと呼吸抵抗計を測定します。このことによって、普段自覚していない「隠れ喘息」もわかります。

これらの検査結果については後日郵送等にて報告させていただきます。（検査は無料です）検査の協力費として2000円の図書カードをお渡しします。

調査対象は小・中学生のお子さん（小学1年生～中学3年生）です。とくに健康なお子さんをお願いします。喘息があってもかまいませんが、お子さんの健康状態、とくに喘息やアレルギーの様子はアンケートでお尋ねします。

日時：平成23年8月27日 午前10時から午後5時まで

所用時間は約1時間半ですが、状況により、長引く可能性があります。

（ご希望の時間帯をお尋ねします。8月17日から18日に正式な集合時間をFAXまたは郵送させていただきます。）

場所：国立病院機構三重病院にて（津市大里窪田町357 tel: 059-232-2531）

調査に参加してくださる方は事前にFAXまたは郵送にてご連絡ください。

申込締切：平成23年8月15日（必着）

連絡先：国立病院機構三重病院 臨床研究部 担当：長尾・藤澤

FAX: 059-232-5994

この取り組みは独立行政法人環境再生保全機構による平成23年度公害健康被害予防事業に係る調査研究事業「気道炎症評価にもとづく小児ぜんそく患者の効果的な長期管理法と自己管理支援の確立に関する研究」（主任研究者：国立病院機構三重病院臨床研究部 藤澤隆夫）の一環で実施するものです

夏休み肺機能調査

F A X : 国立病院機構三重病院 臨床研究部

059-232-5994

参加申込書

私はこの調査研究の趣旨を理解し、調査に協力します。

お子様のお名前： _____

性別： _____

生年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

学年：小・中 _____ 年生

身長： _____ cm 体重： _____ kg

(検査に必要ですので必ず身長体重をご記入ください。)

8月27日の希望の時間帯にチェックしてください。

いつでもよい 10時または11時集合

12時または13時集合 14時または15時集合

ご連絡先

お名前： _____

住所： _____

電話番号： _____

F A X 番号： _____

(三重病院職員の方は名前と所属を記入してください。)

お名前： _____ 所属 _____ 内線番号 _____